

第160期 中間報告書

2024年4月1日から2024年9月30日まで

やさしさの先にある未来を見つめて

株主の皆様へ Top Message

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
当社は2024年9月30日をもって
第160期上半期(2024年4月1日から2024年9月30日まで)を終了いたしましたので、
その概況についてご報告申し上げます。

取締役社長

高口 彰



当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用や所得環境の改善等緩やかな景気回復は見られるものの、原材料価格・エネルギーコストの高騰等に伴う物価上昇の高止まり、世界経済におけるウクライナや中東での紛争長期化等予断を許さない不安定な国際情勢が継続し、先行きは依然として不透明な状況が続くと見込まれます。

このような状況のもと、当社は引き続き各部門において2020年5月13日開催の取締役会で決議した事業再構築策の実行により収益改善に取り組んでおります。

この結果、当社グループの当中間連結会計期間の経営成績は売上高1,665百万円(前年同期比19.2%増)となり、営業利益102百万円(前年同期は営業損失140百万円)、経常損失34百万円(前年同期は経常損失9百万円)、固定資産売却益1,251百万円、減損損失385百万円及び事業撤退損280百万円の計上等もあり親会社株主に帰属する中間純利益は460百万円(前年同期は親会社株主に帰属する中間純損失1,040百万円)となりました。

事業再構築として収益基盤の一端を担う加古川工場跡地の開発も、ようやく今年度中に完成する予定です。不動産の有効活用による収益安定化を早急に進めると同時に、経済的外部環境の変化により十分な結果を出せていなかった既存事業については、個々の収益性を考慮した販売拡大に向けた施策に取り組んで参ります。

また、展示会などへの参加を通して、現在進めている開発品の収益化につながる具体的検討を進めて参ります。

今後も株主の皆様方のご期待に沿えるよう、全社一丸となって邁進する所存でございますので、変わらぬご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

セグメント別業績 & トピックス



繊維部門

部門別売上高比率

53.7%

前年同期比2.0% ↑



繊維部門につきましては、売上高894百万円(前年同期比23.7%増)、セグメント損失48百万円(前年同期は85百万円のセグメント損失)となりました。

Topics

2025 大阪・関西万博出展日程が決定!!

2025 大阪・関西万博の『大阪ヘルスケアパビリオンの展示・出展ゾーン』において、5月27日から6月2日まで『共に創ろう、ヒトとモノとデジタルの未来』をテーマに、9月23日から9月29日までは『サステナブルに基づく繊維・ファッション産業の未来共創プロジェクト』をテーマにそれぞれ出展する予定です。



不動産部門

部門別売上高比率

37.2%

前年同期比1.1% ↑



不動産部門につきましては、売上高620百万円(前年同期比22.9%増)、セグメント利益428百万円(前年同期比33.6%増)となりました。

Topics

加古川工場跡地の不動産開発完成近く、 企業誘致本格化

加古川工場跡地の不動産開発事業は、2024年8月末に、メインの幹線道路も完成し、区画の一部は企業誘致が決定いたしました。今年度中で完成のメドも立ち、引き続き残る開発区画についても、企業誘致活動を強力に推進して参ります。





食品部門

部門別売上高比率

4.2%

前年同期比0.3% ↑



食品部門につきましては、売上高70百万円(前年同期比30.0%増)、セグメント損失27百万円(前年同期は36百万円のセグメント損失)となりました。

Topics

ぷるんちゃんシリーズを 海外に向け販売

人にやさしい糖質オフ食品「ぷるんちゃん」は海外でも人気です。袋ごとレンチン可能な簡便タイプの「ぷるんちゃん麺シリーズ」を香港のコンビニやネット通販向けで輸出しております。2024年8月にはお米の代替となる「ぷるんちゃんカロリーダイエット粒」の韓国向け輸出が本格的にスタートいたしました。



部門別売上高比率

4.9%

前年同期比3.4% ↓



その他部門

その他部門につきましては、売上高80百万円(前年同期比30.4%減)、セグメント損失34百万円(前年同期は57百万円のセグメント損失)となりました。

Topics

システムインテグレーションで 社会に貢献!

ソリューション部門では製造業向け、医療機関向けITの分野で、顧客の要求するシステムを開発し、運用までサポートする業務を行っております。

医薬品プラント制御システムの構築、ビル空調、冷凍倉庫向けのシステムを手がけると共に医療機関向けのパッケージ構築、製品提供を行っており、今後は地域医療連携を踏まえた在宅患者モニタリングの構築なども進めております。

これらを通じて労働力不足、高齢化社会への貢献を目指しております。



中間連結財務諸表

中間連結貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

科目	当中間連結会計期間末 (2024年9月30日現在)
(資産の部) 流動資産	1,946
固定資産	13,738
有形固定資産	13,574
無形固定資産	6
投資その他の資産	157
繰延資産	2
資産合計	15,688
(負債の部) 流動負債	2,920
固定負債	10,694
負債合計	13,615
(純資産の部) 株主資本	2,020
その他の包括利益累計額	51
純資産合計	2,072
負債純資産合計	15,688

中間連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	当中間連結会計期間 (2024年4月1日から2024年9月30日まで)
売上高	1,665
売上原価	971
売上総利益	694
販売費及び一般管理費	592
営業利益	102
営業外収益	5
営業外費用	141
経常損失	34
特別利益	1,251
特別損失	670
税金等調整前中間純利益	546
法人税、住民税及び事業税	11
法人税等調整額	74
中間純利益	460
親会社株主に帰属する中間純利益	460

会社の概況 (2024年9月30日現在)

設立	1917年(大正6年)8月13日
資本金	1億円
主要な事業内容	レーヨン糸・各種混紡糸、各種レーヨン綿、不織布の加工及び販売 各種タオル・生活用品等の製造・販売 食品の製造・加工及び販売 化粧品等の製造及び販売、ソフト開発 不動産賃貸・販売、その他
従業員数	107名
主要な事務所	(本社) 大阪市中央区南本町4-1-1 (東京事務所) 東京都中央区八丁堀2-21-11 (加古川工場) 兵庫県加古川市尾上町池田580
主要な子会社	オーミケンシソリューション株式会社(大阪府) 株式会社宇美フーズ(福岡県) 近絹(上海)商貿有限公司(中国)

株式の状況 (2024年9月30日現在)

発行可能株式総数	普通株式	24,000,000株
	A種優先株式	11,000,000株
発行済株式の総数	普通株式	6,602,459株
	A種優先株式	2,000,000株
株主数	普通株式	4,229名
	A種優先株式	1名

大株主(上位10名)

株主名	持株数			持株比率
	普通株式	A種優先株式	合計	
東洋商事株式会社	572千株	2,000千株	2,572千株	29.92%
龍寶裕子	654	-	654	7.60
丸山三千夫	336	-	336	3.91
株式会社三菱UFJ銀行	294	-	294	3.42
太陽生命保険株式会社	200	-	200	2.32
竹甚板硝子株式会社	200	-	200	2.32
楽天証券株式会社	78	-	78	0.90
丸山光子	66	-	66	0.77
龍寶惟男	64	-	64	0.74
千歳コーポレーション株式会社	62	-	62	0.72

(注) 1. A種優先株式は、当社定款の定めにより議決権を有しておりません。
2. 持株比率は自己株式(5,356株)を控除して計算しております。

役員 (2024年9月30日現在)

代表取締役社長	高口彰
取締役	大野泰由
取締役	廣田直人
取締役	竹前賢
常勤監査役	近藤武彦
監査役	桑野哲雄
監査役	内本幸宏

(注) 1. 取締役廣田直人、竹前賢の両氏は社外取締役であります。
2. 監査役桑野哲雄、内本幸宏の両氏は、社外監査役であります。
3. 取締役廣田直人、竹前賢、監査役桑野哲雄、内本幸宏の4氏につきましては、東京証券取引所に対し、独立役員として届け出ております。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	4月1日から3ヶ月以内
基準日	定時株主総会・期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日 その他必要のある場合はあらかじめ公告して定める日
公告方法	電子公告により行います。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、大阪市において発行する朝日新聞に掲載いたします。 公告掲載アドレス (https://omikenshi.co.jp/ir/ir_notice/)

株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関 (同連絡先)	三菱UFJ信託銀行株式会社 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 ☎ 0120-094-777(通話料無料)
----------------------------------	--

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。